

# 留 学 報 告 書

記入日: 2021年1月4日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部経営学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: サンフランシスコ州立大学 現地言語: San Francisco State University
留学期間	2020年8月～2020年12月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	年 月 日
明治大学卒業予定年	2022年3月
<b>留 学 先 大 学 に つ い て</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	
創立年	

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料		円	明治大学の授業料
宿舍費	0	0円	
食費	0	0円	
図書費	120	15600円	
学用品費	0	0円	
携帯・インターネット費	0	0円	
現地交通費	0	0円	( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0円	
被服費	0	0円	
医療費	0	0円	
保険費	0	0円	形態:
渡航旅費	0	0円	
ビザ申請費	0	0円	
雑費	0	0円	
その他	0	0円	
その他	0	0円	
<b>合計</b>	<b>\$120</b>	<b>15600円</b>	

## 現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)

- なし  
あり(治療を受けた場所: )

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

- なし  
あり(問題の内容や相談した人等: 学校内の留学生会)

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12単位	<input checked="" type="checkbox"/> 13単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか? ない	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
MKTG 434 ADVERTISING THEORY & PRACTICE	広告論
科目設置学部・研究科	marketing
履修期間	1 semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン講義 (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Rob Strong
授業内容	広告理論とブランディングについて学習する。教授は様々な広告を学生に見せ、解説する。
試験・課題など	毎週小テストがあり、3回の試験がある。課題は2つ。
感想を自由記入	非常に面白くて、様々な広告を見て、効果の違いがわかった。広告とブランディングの重要な関係も学べる。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
IBUS690 Global Strategy Management	国際経営論
科目設置学部・研究科	Management
履修期間	1学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	自分で教科書を読んでビデオを見る、毎週1時間の meeting がある(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に60分が1回
担当教授	Roblyn Simeon
授業内容	international business について学習する
試験・課題など	試験2回、課題3つ
感想を自由記入	国際経営に興味があったら、この授業がおすすめです。教授は世界中いろんなところでビジネスしていたため、様々な知識と経験がある。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Mgmt605 Developing Management Skills		Organizational Behavior (GSBA)	
科目設置学部・研究科	Management		
履修期間	1学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	ゼミナール (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に165分が1回		
担当教授	Jason Harris-Boundy		
授業内容	マネジメントスキルについて討論して、学習する。		
試験・課題など	チームプレゼンテーションは2回、試験4回。		
感想を自由記入	ゼミ方式で、毎週プレゼンテーションするチームがあり、そのテーマについて討論する。マネージャーとして必要なスキルがたくさん学べる。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
MKTG 469 Digital Marketing		ネットビジネス論	
科目設置学部・研究科	Marketing		
履修期間	1学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	ビデオを見て、毎週ミーティングがある (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に60分が2回		
担当教授	Nga Ho-Dac		
授業内容	実際にウェブサイトを作り、デジタル・マーケティングを行うプロジェクトである。ウェブサイトの作成やデータ分析やマーケティングをチームで行い、様々なスキルがみにつける授業である。		
試験・課題など	毎週小テストがあり、プロジェクト		
感想を自由記入	デジタル・マーケティングを実際に体験でき、面白い授業である。		

### 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職    進学    未定    その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など

マイナビ

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

外資、商社、広告会社

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学経験を通して、英語力が高まり、これを活かせる仕事を希望するようになった。そして、広告とデジタル・マーケティングの授業を通して、広告とネットビジネスに興味を持つようになり、それに関わる仕事も希望するようになった。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2019年 1月～3月	
4月～7月	交換留学を終えた友達や先輩たちに相談する
8月～9月	語学試験の勉強、語学試験
10月～12月	11月出願、12月面接
2020年 1月～3月	語学勉強
4月～7月	語学勉強
8月～9月	8月下旬から履修手続きをする。授業も始まる。 コロナの影響で、オンライン交換留学になり、交換先に行かなかった。ビザの申請、航空券購入、滞在先の確保などを全部しなかった。
10月～12月	10月上旬は中間試験、12月中旬は期末試験。

## 留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

サンフランシスコ州立大学を選んだ理由は場所が良い、便利からです。そして、学風が自由で、アメリカ人だけでなく、世界各地から来た学生に出会える。

2020年はコロナの影響でオンライン交換留学になり、現地に行けなくて、とても残念でした。結果から言うと、オンライン交換留学はオススメしません。体と精神的に辛かったです。一番辛いのが時差です。よく夜中起きて、授業やミーティングに参加しました。チーム・プレゼンテーションがある時はチームメンバーと時間を合わせることも難しかったです。明治大学の授業を並行して履修しました、時間管理が非常に難しく、効率がとても悪かったです。結局、毎日寝る時間が固定できず、学習効率も大幅に下がりました。オンラインと時差の影響で、友達もあまりできませんでした。チームメンバー以外のクラスメイトと交流する機会がほぼなくて、残念でした。交換先は留學生のためのイベントがあっても、時差の影響で参加できなかったです。

この辛い環境で、私を助かったのは留學生会でした。オリエンテーションの日に留學生会会長に出会い、様々なアドバイスをもらいました。教科書の購入やebookのレンタルや履修登録方法など、色々教えてくれました。

後輩たちへのアドバイスは、交換先でゼミナールに参加することです。講義方式でやる授業が多くて、会話と討論する機会が少ないです。ゼミナールなら、クラスメイトと交流する機会が多いです。そして、留学に行く前に、毎日読書の習慣を身につくべきです。多くの授業は毎週30ページ以上を授業前に読まなければなりません。毎日読書の習慣があれば、より効率よく学習できます。

アメリカ人や欧米人とチームワークする時は、積極的に意見を出すことがとても重要です。そして、必ずしもリーダーがいるとは限らないので、積極的に自分がやりたい部分を言うべきです。これを意識できれば、よりチームワークが進め、チームメンバーからの評価も高めるはずで、チームメンバーからの評価は成績に影響するため、重視しなければなりません。

最後に、コロナの影響で現地に行けなかったが、交換留学をしたい気持ちは変わらず、自分の目標を完成しました。現地の人と実際に出会えなかったが、それでも様々な知識を得て、価値がありました。留学前の語学試験の準備と留学中に一番欠かせないものは自分に信じることです。環境がどんなに厳しくても、自分は必ず乗り越えることを信じれば、絶対に成功できると思います。